

フランス語アウトプットを磨くための 日仏逐次通訳講座

フランス語を母語に持つ現役通訳のもとで
日→仏通訳のコツを学んでみませんか

「母語だから話の内容は分かったはずなのに、いざ訳出になるとあまり上手くいかない」「日本語にとらわれ過ぎてしまう」「日本特有の言い回しや概念、当たり前だと感じるものを、自分の言葉で説明できない」。こうした課題に直面している方に向けて、日本語のインプットとフランス語のアウトプットが円滑につながり、聞き手にわかりやすい自然な訳出をめざして、日仏の逐次通訳練習を集中的に行います。

【学習のポイント】

- ✓ 母国語の分析力（「深掘り」・「先読み」）の強化
→ ディテールにとらわれず、メインのメッセージや意味とスピーチの構造に重点を置く
- ✓ アウトプット言語で臨機応変に対応するための表現力向上
→ 単語単位ではなく、パラフレーズや意味の単位の組み合わせ（コロケーション）で表現の幅を広げる

【対象レベル】

本コース基礎科、仏検準1級/DELF B2

< 開催日程 >

8/22(日)、8/29(日)

9/5(日)、9/12(日)

10:00~12:00

※ 全4回、ZOOMによるオンライン開催

< 定員 >

12名

(最低開講人数8名)

< 受講料 >

20,000円(税込)

※入学金不要

< お申し込み方法 >

申込書に必要事項をご記入のうえ、
メール添付でお送り下さい。
cours@apefdapf.org



講師 寺嶋 美穂
TERASHIMA Miho

小学校から大学院までフランスで教育を受ける。2007年パリのINALCO（国立東洋言語文化研究大学）日本語学科及び国際関係学士卒。パリ第三大学の通訳養成高等専門職過程Ecole Supérieure d'Interprètes et de Traducteurs (ESIT) で通訳を学び、2012年に翻訳科修士卒。2017年より日仏会議通訳・翻訳業を始める。